

21チームがはやま湖畔を力走

第15回

4/29

はやま湖駅伝



▲スタート！はやま湖駅伝

「第15回スポーツ少年団対抗はやま湖駅伝競走全国大会」は、大倉はやま湖周回コースに村内外から21チームが参加して行われました。

レース中、選手らは監督や保護者、チームメイトからの声援を受けながら、はやま湖畔を力走。次の走者へとタスキをリレーしていきました。

結果、全区間で区間賞を獲得したワラガイRCサクラ（相馬市）が女子の部で3年連続優勝、男子の部では、MAX男子（相馬市）が3年振りの優勝を果たしました。

村スポ少では、男子の部で、いいたてJFCAが5位、飯樋アントラーズが6位。女子の部で館山ランニングクラブAが5位、うすいしが6位と、それぞれ入賞しました。

また、飯樋アントラーズの小林洋輝選手が5区の区間賞に輝きました。結果は次のとおりです。

総合成績（上位6位）

【男子の部】

▽1位・MAX男子（相馬市）
▽2位・野馬追ランニング（原町市）
▽3位・川俣サッカースポ少（川俣町）
▽4位・川俣ジュニアフレンズA（川俣町）
▽5位・いいたてJFCA（飯館村）
▽6位・飯樋アントラーズ（飯館村）

【女子の部】

▽1位・ワラガイRCサクラ（相馬市）
▽2位・槻木陸上女子（宮城県柴田町）
▽3位・MAX女子（相馬市）
▽4位・おおくぼ女子（飯野町）
▽5位・館山ランニングA（飯館村）
▽6位・うすいし（飯館村）



▶タスキリレーのようす
写真は館山ランニングクラブ

ホームの皆さんへ

新鮮でおいしい食材を

4/28

農業委員のボランティア活動

特養「いいたてホーム」の菜園にて、村農業委員会委員によるボランティア活動が行われました。

この日の作業は、野菜を植えるための苗床づくりで、管理機などで土を起こした後、肥料を散布し野菜を植える準備をしました。

今後、トマトやきゅうり、かぼちゃなどが植えられ、収穫後は、ホームでの食事の材料として利用されます。



▲作業のようす